

当院コード	レジメン名	コメント	催吐性リスク	投与期間	コース期間	薬剤情報 薬品名：数量 投与日
PAN001	nab-PTX/GEM療法（3投1休）外来05進行再発肺癌		中等度催吐性リスク 準拠	15	13	アブラキサン点滴静注用100mg/V:125mg/㎡ Day1 Day8 Day15 ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 Day8 Day15
PAN002	FOLFIRINOX(2週毎)外来05進行肺癌		高度催吐性リスク	1	13	オキサリプラチン点滴静注液:85mg/㎡ Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/㎡ Day1 イリナカ塩酸塩点滴静注液:180mg/㎡ Day1 フルオロウラシル注:400mg/㎡ Day1 フルオロウラシル注:2400mg/㎡ Day1
PAN003	Nal-IRI+FL療法(2週毎)外来05進行肺癌	UGT1A1*6若しくは*28ホモ接合体(+)並びに*6及び*28のヘテロ接合体(+)はNal-IRI減量	中等度催吐性リスク（特定薬剤）	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/㎡ Day1 オニバイド点滴静注 43mg:70mg/㎡ Day1 フルオロウラシル注:2400mg/㎡ Day1
PAN004	GEM/S-1療法 外来05肺癌（進行期・術前）	進行期 PDまで 術前 2コースまで S-1 day1タ-15朝	軽度催吐性リスク	8	13	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 Day8
PAN006	GEM(1回分)外来05胆嚢癌・肺癌	3投1休or2投1休の1回分のみ 7日目休業完了	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1
PAN007	GEM+CDDP（3週毎）外来05胆道癌	切除不能・進行・再発胆道癌 3週毎（day1,8）	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/㎡ Day1 Day8
PAN008	GCS(2週毎)外来05胆道癌	進行胆道癌 GEM：day1 S-1：day1-7 2週毎 PDまで	中等度催吐性リスク 準拠	1	13	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 シスプラチン点滴静注:25mg/㎡ Day1
PAN009	Durvalumab+GC（3週毎）外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 Durvalumab：day1 CDDP,GEM：day1.8 3週毎 8コース投与後はDurvalumab維持療法	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/㎡ Day1 Day8 イミフィンジ点滴静注液:1500mg Day1
PAN010	Durvalumab+GC(Durvalumabのみ)4週毎 外来03胆道癌	Durvalumab+GC療法 最大8コース終了後の 維持療法：Durvalumab1500mg/body 4週ごと	最小度催吐性リスク	1	27	イミフィンジ点滴静注液:1500mg Day1
PAN011	Pembrolizumab+GC【3週毎】外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 pembrolizumab：day1 CDDP,GEM：day1.8 3週毎 8コース投与後は維持療法	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/㎡ Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/㎡ Day1 Day8 イトル-ゲ点滴:200mg Day1
PAN012	【維持】Pembrolizumab+GEM【3週毎】外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 維持療法 pembrolizumab：day1 GEM：day1.8 3週毎 【Pembro計35回まで】	軽度催吐性リスク	8	13	イトル-ゲ点滴:200mg Day1 ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/㎡ Day1 Day8